

# 世界はひとつ

(公財) 岐阜県国際交流センター (略称 GIC) 発行  
国際交流・多文化共生情報誌  
GIFU INTERNATIONAL CENTER



© 岐阜県 清流の国ぎふ・ミナモト # 0195

2024年11月 160号

## 岐阜県の友好国・地域が「清流の国ぎふ」文化祭2024に参加

岐阜県では国際交流を通じて世界に開かれた岐阜県づくり、誇りの持てるふるさとづくりを目指すため、各国・地域との交流を進めています。

10月14日から始まった「清流の国ぎふ」文化祭2024(「第39回国民文化祭」「第24回全国障害者芸術・文化祭」)には、ポーランド・シロンスク県、リトアニア、中国・江西省からの参加があり、大きな話題となりました。

### ポーランド

「シロンスク」の歌と踊りのステージ。「時代(中島みゆき・作詞作曲)」の歌唱を最後に、会場からの大きな拍手の中で閉幕しました。



岐阜県とポーランドは、2021年、ポーランドのカヌーチームが恵那市で東京オリンピック事前合宿を行ったことを機に交流が始まりました。2023年には、岐阜とシロンスク県の「協力と友好関係の発展に関する覚書」を締結し、経済・観光・スポーツ・芸術の分野で交流を進めています。本文化祭においては、ポーランド国立民族合唱舞踊団「シロンスク」公演を恵那市及び岐阜市で行うとともに、開会式にも出演されました。

### リトアニア

岐阜県とリトアニアは、「命のビザ」の発給で知られる岐阜県出身の外交官・杉原千畝氏を縁に、様々な分野で交流を進めています。

本年度7回目となるリトアニアの魅力発信イベント「リトアニアNOW」においては、カウナス工科大学フォークダンス・アンサンブル「ネムナス」が岐阜市及び八百津町で公演を行うとともに、「海外・国内大交流会プログラム」に出演されました。

八百津小学校の皆さんも特別出演し、文化祭のテーマソング「君が明日と呼ぶものを」を全員で合唱しました。



### 中国・江西省



岐阜県と江西省は、1980年代に日中友好岐阜県議員連盟が江西省を訪問して以来、交流しており、1988年の友好提携締結以来、県・省間をはじめ、市町村、民間に至るまで幅広い交流が行われています。2023年には、友好提携35周年を祝いました。

本文化祭においては、江西省芸術団による人形劇「木偶劇」の公演が行われました。

とう けんかんこくさいぶ めい こくさいこうりゅういん ちやくにん  
当センターと県観光国際部に4名の国際交流員が着任しました。

## エイブリー・ホッジ (アメリカ)

みなさんはじめまして。米国出身国際交流員のエイブリーです。今年の8月から岐阜県庁の国際交流課で勤めており、国際交流イベント実施の手伝いをしています。業務の幅広い分野で岐阜県や世界の文化を日々触れることができ、私は嬉しい限りです。美しい大自然や伝統文化のある岐阜県を世界に知ってもらえるよう、または県民が世界文化に触れる機会が増えるよう頑張りたいと思います。



## ファム フオン ヒエン (ベトナム)

Xin chào!ベトナムのハノイから参りました国際交流員のヒエンと申します。8月に来日し、現在岐阜県国際交流センターで勤めております。岐阜は平和で、自然が豊富で山紫水明の地であり、季節の移り変わりも実感できる場所と言われ、歴史や文化、特に工芸品が有名なので、興味深く感じます。もっと岐阜のことを知り、そして岐阜の皆さんにベトナムに興味を持ってもらえるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します!

## ベララ・マニル (フランス)

Bonjour!はじめまして!フランス出身のマニルと申します。今年の8月から、岐阜県庁で国際交流員として勤めております。ストラスブール大学で5年間(学部3年間、修士課程2年間)日本語を勉強してきました。以前、京都市の同志社大学に留学したことがあり、今回は日本に来て2回目となります。

壮大で美しい自然や歴史の深い伝統文化に恵まれた岐阜県で働くことを大変嬉しく思います。日本の皆さんは既に、フランスのことにある程度馴染みがあると思いますが、フランスの意外な一面を皆さんに知っていただけると嬉しいです。よろしくお願ひします!



## サンディフォード・ライアン (アメリカ)

みなさん、はじめまして。アメリカ出身のライアンと申します。8月から国際交流員として岐阜県庁で働くことになりました。観光国際部の観光誘客推進課で同僚と力を合わせて、外国人の方に岐阜県をPRしています。

子どもの頃から日本の文化に興味がありました。日本史を学ぶのが好きで、剣道を4年間やっていました。また高校生のとき日本語の勉強を始めて、大学でも日本語を専攻していました。今年の4月に結婚し、妻と一緒にJETプログラムに参加しています。1年間東京に留学した経験はありますが、岐阜県は初めてなので、これからの暮らしがとても楽しみです。どうぞよろしくお願ひします。



## 災害時における外国人支援の取り組み

災害発生時、外国人県民は日本語を十分に理解できるとは限らず、避難の遅れや避難所でのトラブルなどが想定されるため、災害時の外国人支援の体制づくりが求められています。

当センターが本年度会長を務める東海北陸地域国際化協会連絡協議会\*では、下記の研修会等を開催し、今年1月に発生した能登半島地震の際に設置された「石川県災害多言語支援センター」の外国人被災者支援活動を振り返るとともに、大規模災害時の外国人支援を検討するグループワークを行いました。

今後は、能登半島地震の教訓を生かし、今後の支援体制の整備や防災対応を強化してまいります。



テーマ：災害時の外国人支援 ～能登半島地震を経験して～

【業務研究会】7月23日(火)

報告：(公財)石川県国際交流協会 交流推進課長 櫻井 真由子 氏

【災害予防対策支援研修会】7月24日(水)

講師：(特非)多文化共生マネージャー全国協議会 理事 柴垣 禎 氏

\*東海北陸地域国際化協会連絡協議会…東海北陸地域(7県3政令指定都市)の国際交流協会で構成

### 岐阜県災害時多言語支援センター

大規模災害が発生し、多くの外国人の被災や広域支援が必要と見込みがある場合、岐阜県と当センターでは「岐阜県災害時多言語支援センター」を設置することとし、県災害対策本部と連携し、多言語による情報提供など言語面での支援を行います。

#### 業務内容

- 県が発表する災害情報の多言語化
- 被災市町村の依頼に応じた翻訳及び通訳派遣 等



※毎年、多言語支援センターの設置訓練を実施しています。

## GIC 事業紹介

### 「多文化共生サロン」を開催しました。

岐阜県国際交流センターでは、異文化理解の促進・多文化共生社会の実現に向けた意識啓発等を目的とした「多文化共生サロン」事業を実施しています。

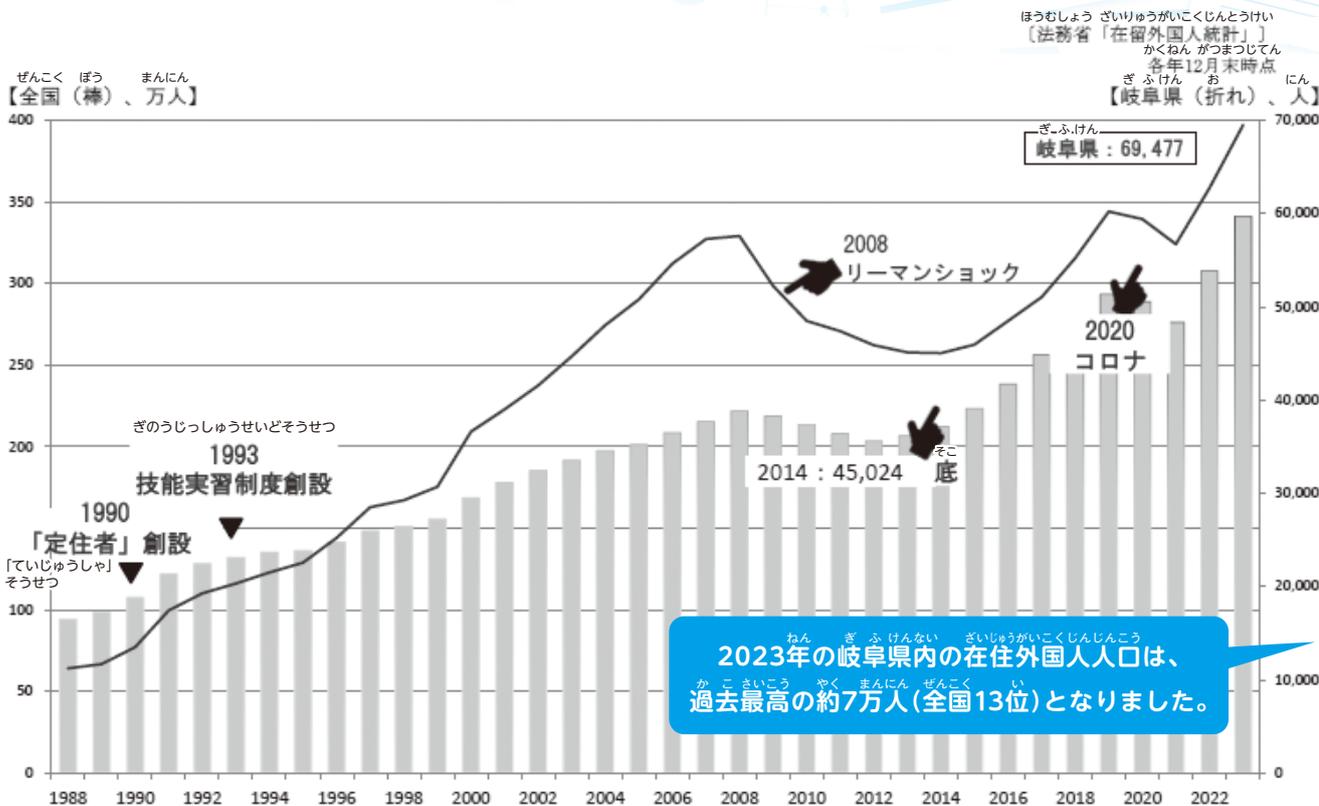
今回は、4名の国際交流員(ベトナム、イギリス、ブラジル、中国出身)を講師として「世界のお茶・コーヒーの文化を楽しもう!」をテーマに開催しました。

中国とイギリスのお茶、ブラジルとベトナムのコーヒーの歴史や楽しみ方なども学んだほか、飲み比べを行いました。参加者からは、各国のお茶の入れ方の違いや文化について知識を深めることができ、とても楽しかったと好評でした。



このコーナーでは、国・県がまとめた様々なデータから岐阜県における在留外国人の現況を紹介していきます。

## 全国と本県の在留外国人の推移



1989年（平成元年）の入管法改正（1990年施行）により、日系人とその家族（日系3世までとその配偶者）に就労制限のない在留資格が付与され、また、外国人研修制度も開始されたことから、全国的に在留外国人の増加が進みました。

2008年のリーマンショックや、2020～2021年の新型コロナウイルス感染症による影響で一時的減少に転じましたが、その後の日本経済の回復や外国人受入拡大政策等に呼応して増加を続け、2023年末には過去最高の約341万人となりました。

また、本県でも2023年12月末には過去最高の69,477人となりました。

今後については、企業における雇用ニーズの高まりや、国において、外国人材の受入れ、留学生の就労拡大などの取組みが進められていることなどから、当面、増加傾向が続くことが予想されます。

### 岐阜県外国人活躍・多文化共生推進基本方針の策定

岐阜県では、県内の在留外国人を地域社会を構築する「外国人県民」として認識し、県民がお互いの文化や考え方を尊重しながら、円滑にコミュニケーションを図ることにより、「すべての県民が働きやすく、暮らしやすい地域社会（多文化共生社会）」の実現を目指し、施策推進のため「岐阜県外国人活躍・多文化共生推進基本方針」を策定しています。詳細は、県HP (<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/3558.html>) にて、ご確認ください。

#### <施策の方向性>

- (1) 地域における円滑なコミュニケーションづくり
- (2) 外国人材が活躍できる環境づくり
- (3) 子どもの教育環境づくり
- (4) 安全・安心に暮らせる環境づくり

## 笠松町国際交流協会

笠松町国際交流協会は4年前に設立し、最初は地域に住む外国人の方々に日本の文化、交通ルールなどの勉強会を企画しました。コロナ禍で外出を控える技能実習生の方々と町民の方々と一緒に畑仕事をし、収穫した野菜は町内の老人施設や子ども食堂に寄付しました。

また、在住外国人と笠松町立笠松中学校のボランティア生徒の皆さんと一緒にSDGsをテーマに太陽光ライトを使って、笠松運動公園のクリスマスイルミネーションも行いました。

そして2年前、町内や地域周辺に住む外国人の方々のために笠松町で無料の日本語教室を始めました。親子で楽しく日本語の学習を行っています。



### <日本語教室(無料)>

日時：第1日曜日、第3日曜日

10:00～12:00

場所：松枝交流センター

(羽島郡笠松町長池292番地)

問い合わせ：大谷

TEL：080-6910-3683

E-mail：n.maryrose41@gmail.com

Facebook：https://www.facebook.com/groups/292604992254504/

## JICA 岐阜県デスクからのお知らせ



### JICA 海外協力隊が見た世界 ～思い出の一枚の写真～

伝統手法を継承している様子



名前：本迫 武 出身地：奈良県五條市  
派遣期間：2017年7月～2019年7月  
派遣国：ヨルダン・ハシミテ王国 ザアタリ難民キャンプ  
職種：青少年活動

<エピソード> 中東に位置する歴史豊かな国、ヨルダン。その北部にはザアタリ難民キャンプがあります。写真はある伝統手法を継承している場面です。左に座る男性が、なにか道具を用いて子どもたちに説明しています。この道具はコーヒー豆を叩いて粉にするもので、コツは「馬が走る音」を奏でながら叩くこと。私も実践してみたのですが、そんな音が鳴るわけもなく。しかし、男性が道具を手にとると、パカラパカラと本当に馬が駆けている音が聞こえるのです。子どもたちは唖然としつつも、しっかりと伝統は継承されていました。

～ 国際協力や多文化共生に関することなど、お気軽にお問い合わせください～

JICA岐阜県デスク 本迫 武 TEL:058-263-8069 E-mail:jicadpd-desk-gifuken@jica.go.jp

# GIC Information

## 岐阜県国際交流センターの事業紹介・お知らせ

公益財団法人岐阜県国際交流センター(Gifu International Center/通称GIC)は、地域に根ざした国際交流拠点として岐阜県の豊かな自然環境、歴史、文化その他の資源をいかした国際交流活動を通じて、多文化共生社会の実現を図るとともに、諸外国との相互理解と友好親善に寄与することを目的としています。

平成24年4月1日から公益財団法人に移行し、多文化共生、国際交流及び国際協力を推進しています。

**多文化共生の  
地域づくり**

- 外国人の子ども・保護者の生活設計支援、キャリア教育支援
- 外国人相談員による生活相談、行政書士等専門家と連携した相談
- 日本語学習支援、日本語支援ボランティア等の育成、日本語学習に関する相談
- 外国人防災対策

**地域国際化  
推進のための  
環境づくり**

- 多文化共生の情報発信多言語情報誌「世界はひとつ」
- 多文化共生の理解促進(語学・外国文化講座)
- 国際理解教育(学校訪問)
- 日本人県民と外国人県民の国際交流イベント

**ボランティア・  
民間団体の  
活動促進**

- 医療通訳ボランティアの斡旋・育成
- 災害時語学ボランティアの育成
- 災害時の支援ネットワーク構築
- 多文化共生・国際交流団体への助成
- ボランティア登録、自治体・団体へのボランティアの紹介

**【賛助会員募集】**  
当センターの活動を支援して下さる個人・団体を募集します。  
●年会費：個人 1口 3,000円  
                  団体 1口 5,000円  
●特典  
情報誌「世界はひとつ」の送付、主催事業の参加費割引 など

### 【イベント】

#### ハローギフ・ハローワールド2024

#### ～ハンガリーの音楽と舞踊 世界のクリスマス～

- 世界の音楽と踊り、各国の文化・歴史を紹介します!
- 日時：2024年12月7日(土) 10:00～15:00
- 場所：みんなの森ぎふメディアコスモス(岐阜市司町40番地5)
- 問い合わせ先  
岐阜県国際交流団体協議会 市来 TEL:058-214-7703

**いちき皮膚科**

診療時間  
月・火・木・金・土：9:00～12:00  
月・火・木・金：15:30～18:30  
休診日  
土曜午後、水曜、日曜、祝日

〒502-0913  
岐阜市東島3-9-13  
☎ 058-231-1237

各種ご相談を受けつけておりますので、下記までお問い合わせ下さい。

### 編集・発行

#### 公益財団法人岐阜県国際交流センター(GIC)

#### 岐阜県在住外国人支援センター

#### 岐阜県日本語学習支援センター

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2階  
電話 058-214-7700 FAX 058-263-8067

E-mail gic@gic.or.jp URL https://www.gic.or.jp

開館案内 9:30～18:00(日～金曜日)

休館 土曜日、祝日、年末年始

対応可能言語 英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語 ほか

